

令和4年度 文化財係事業報告

1 文化財事業

(1) 長久手古戦場桜まつり

ア 令和4年長久手古戦場桜まつり 中止

イ 令和5年長久手古戦場桜まつり実行委員会

令和5年4月9日(日)に古戦場公園及び長久手中央2号公園で開催する令和5年長久手古戦場桜まつりに向けて、実行委員会を開催した。(全5回)

9月27日、11月8日、1月24日、3月22日、6月2日(予定)

ウ 実行委員会メンバー

長久手市文化協会、長久手市商工会、長久手市スポーツ協会弓道部、社会福祉法人日本介助犬協会、一般社団法人長久手市観光交流協会、ボーイスカウト長久手第1団、長湫警固祭り保存会、長久手市郷土史研究会、あいち手作り甲冑サポート塾

(2) 文化財保護事業

ア 長久手市文化財保護審議会

	日 時	内 容	場 所
1	10月21日(金) 14:00~15:30	令和4年度事業進捗について	長久手市文化の家 企画室A・B
2	3月30日(木) 10:00~11:30	(1) 令和4年度事業報告について (2) 令和5年度事業計画について	長久手市文化の家 展示室

イ 史跡整備事業

(7) 古戦場公園史跡等維持管理工事

国史跡長久手古戦場始め9箇所の除草、剪定、草刈等

(4) 指定史跡地清掃業務委託

古戦場公園、武蔵塚、首塚、長久手城趾、木下勘解由塚、神明社第2号墳、三ヶ峯第3号窯

(5) 印刷物

長久手市文化財マップ 1,500部作成

色金山歴史公園古戦場公園パンフレット 2,000部作成

史跡めぐりパンフレット 2,000部作成

りにもが見た！小牧・長久手の戦い 300冊作成

ウ 文化財保存事業

(7) 指定文化財保存修復事業補助金

市指定文化財の保護、修繕等に補助金を交付

1事業の限度額500,000円

(4) 警固祭り補助金

1地区限度額2,000,000円×1地区(岩作地区)

- (ウ) 長久手市文化財の継承又は伝承事業に係る補助金
前熊古典芸能保存会（前熊太鼓打ち囃子）45,350円
前熊の山車保存会（前熊山車曳き回し）0円
- (エ) 左義長報償金
10,000円×2団体＝20,000円
日時・実施場所：1月8日（日）岩作長鶴地内
1月15日（日）岩作壁ノ本 高根橋下流河川敷
実施団体：ボーイスカウト長久手第1団（岩作長鶴地内）、岩作左義長有志の会（岩作壁ノ本 高根橋下流河川敷）
- (オ) 床机石の落書き
令和4年4月7日に、国指定史跡地を巡回した際、色金山にある「床机石」に青色と緑色の塗料（5cm程度13箇所）が付着しているのを発見しました。当日、愛知県警察へ「被害届」を提出するとともに、文化財保護法に基づき、文化庁へ「き損届」を提出しました。文化庁に修復方法について相談の上、令和4年5月12日に修復作業を行いました。
- (カ) 勝入塚の石垣のき損
勝入塚の石垣が台風のため9月20日に崩れているのを発見しました。文化財保護法に基づき、文化庁へ「き損届」を提出しました。文化庁に修復方法について相談の上、令和5年1月30日に復旧作業を行いました。

エ 緊急発掘調査委託

- (7) 一ノ井第1号窯範囲確認調査委託
届出者：株式会社アスリート
史跡地名：一ノ井第1号窯
所在地：長久手前熊一ノ井
工事概要：宅地造成工事
一ノ井第1号窯の所在地に該当するため、市が範囲確認調査を行いました。公益財団法人瀬戸市文化振興財団に業務発注し、2月15日に範囲確認調査に着手しました。令和4年度以降に開発事業者の負担で、発掘調査を行う予定です。
- (4) 遺跡の試掘調査委託 随時

(3) 文化財啓発事業

ア 長久手市郷土資料室特別展（資料3-2）

大河ドラマ「どうする家康」の放送に伴い、徳川家康に対して、幅広い層からの関心が高まっていくことが想定されます。大河ドラマの放送開始に合わせ、「小牧・長久手の戦い」や市内の徳川家康にまつわる特別展を開催することにより、国指定史跡長久手古戦場や「小牧・長久手の戦い」の重要性を広く周知します。また、愛知県立芸術大学に制作を依頼している「長久手合戦図屏風の複製作品」の制作過程のパネル展示を行い、古戦場公園再整備事業の周知も合わせて行いました。

テーマ：小牧・長久手の戦いと徳川家康
期間：令和5年2月21日（火）～3月19日（日）
場所：長久手市郷土資料室
来場者数：2,968人

イ 特別展開連イベント

日時：令和5年3月12日（日）10時から15時まで

内容：長久手合戦ごっこ（チャンバラ対決）、合戦巻物釣り（釣り竿で巻物を釣り）、石拳大会（じゃんけんたいかい）、武士を描いてみよう（長久手合戦図屏風に描かれた武将の模写体験）、フードコーナー、古戦場演奏会（長久手高校吹奏楽部及び箏の演奏）

来場者数：約700人

ウ 史跡案内看板等整備工事

大河ドラマ「どうする家康」を契機に、国指定史跡長久手古戦場を始めとする「小牧・長久手の戦い」に関連のある史跡への観光客の増加が見込まれます。

現状では、史跡の近くに行っても、どこに史跡があるのか分かりにくかったり、既存の解説看板もが経年劣化で文字が消えていたり、汚れていたり読みにくい看板が多くあるため、史跡に観光客を誘導するサイン看板の新たな設置や経年劣化した史跡の解説看板のリニューアル等を行いました。

対象：色金山、首塚、御旗山、武蔵塚、長久手城趾、木下勘解由塚

誘導サイン看板新設 10基、解説看板の盤面取替 10基

エ 市が洞小校区地域共生ステーションにおける文化財展示

市指定文化財3点、丁子田1号窯及び市ヶ洞1号窯出土品4点の展示物の入れ替え作業を11月29日（火）に行いました。

2 長久手古戦場野外活動施設事業

(1) 長久手古戦場野外活動施設運営委員会 (全2回)

	日 時	内 容	場 所
1	10月13日(木) 10:00~11:00	令和4年度事業進捗について	長久手市文化の家 企画室A・B
2	3月14日(火) 14:00~15:00	令和4年度事業報告について	長久手市文化の家 展示室

(2) 利用状況

ア 令和4年度利用人数

差=令和3年度との差

月	開室 日数	利用者数			1日あたりの利用者数 (小数点以下四捨五入)
		郷土資料室	弓道場	計	
4	26	1,505	453	1,958	75
5	26	1,402	558	1,960	75
6	26	770	584	1,354	52
7	27	583	477	1,060	39
8	26	750	414	1,164	45
9	26	751	456	1,207	46
10	26	981	472	1,453	56
11	26	1,073	456	1,529	59
12	23	702	395	1,097	48
1	23	966	354	1,320	57
2	24	1,544	402	1,946	81
3	27	2,921	457	3,378	125
計	306	13,948	5,478	19,426	63
差	0	2,156	489	2,644	8

イ 令和3年度利用人数

月	開室 日数	利用者数			1日あたりの利用者数 (小数点以下四捨五入)
		郷土資料室	弓道場	計	
4	26	1,249	408	1,657	64
5	26	1,508	432	1,940	75
6	26	881	424	1,305	50
7	27	681	433	1,114	41
8	26	625	393	1,018	39
9	26	843	403	1,246	48
10	27	1,092	454	1,546	57
11	25	1,295	485	1,780	71
12	23	1,010	438	1,448	63
1	23	714	356	1,070	47
2	24	644	334	978	41
3	27	1,250	430	1,680	62
計	306	11,792	4,989	16,782	55

(3) 和弓場

ア 利用日

火曜日～日曜日

イ 利用時間

9:00～17:00(事前申込みがあれば21:00まで(日曜日を除く))

3 色金山歴史公園茶室管理棟等運営事業

(1) 利用状況

令和4年度利用状況

差＝令和3年度との差

月	開室 日数	利 用 者		
		来 所 者	抹茶利用者	1日あたりの抹茶利用者 (小数点以下四捨五入)
4	26	791	601	23
5	26	962	697	27
6	23	663	501	22
7	24	592	415	17
8	26	577	425	16
9	26	726	547	21
10	26	1,030	779	30
11	26	1,201	994	38
12	23	822	651	28
1	23	717	570	25
2	24	962	761	32
3	27	1,071	829	31
計	300	10,114	7,770	26
差	▲6	1,080	1,143	4

令和3年度利用状況

月	開室 日数	利 用 者		
		来 所 者	抹茶利用者	1日あたりの抹茶利用者 (小数点以下四捨五入)
4	26	888	663	26
5	26	812	597	23
6	26	692	479	18
7	27	666	446	17
8	26	505	335	13
9	26	654	452	17
10	27	807	588	22
11	25	1,274	1,008	40
12	23	694	510	22
1	23	598	455	20
2	24	556	413	17
3	27	888	681	25
計	306	9,034	6,627	22

※令和4年度は、空調機器取替工事のため、令和4年6月27日(月)から7月4日(月)まで休館。

(2) 色金山茶会

10月30日（日）開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

(3) その他

ア 茶室管理棟空調機器取替工事

茶室管理棟建設時に設置した空調機器は、経年劣化から故障が続いていました。特に立礼席側の空調機器は、既に交換部品がなく次の故障時には修理不能の状態になったので、令和4年6月から7月にかけて取替工事を行いました。

イ 色金山歴史公園樹木伐採工事

史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、展望テラスから古戦場公園と御旗山方面の眺望を回復するため、令和4年11月から12月にかけて伐採、剪定を行いました。

4 古戦場公園再整備事業

(1) 古戦場公園再整備事業

ア 令和5年1月から放送が予定されている大河ドラマ「どうする家康」に伴い、古戦場公園に多くの観光客が来園されることが見込まれます。そのため、令和4年度に実施予定であった築山の造成工事の時期を見直すことにより、大河ドラマの放送を見て古戦場公園に訪れた観光客に、徳川家康ゆかりの地として、国指定史跡長久手古戦場をPRしたいと考え、築山造成工事を含む古戦場公園再整備工事のスケジュールを、令和7年度中のガイダンス施設のオープンに影響を与えない範囲で見直しました。

イ 国指定史跡「長久手古戦場」及び「小牧・長久手の戦い」について説明するガイダンス施設の展示実施設計業務を発注し、ガイダンス施設で上映するシアターの上映内容及び展示内容等の設計を行いました。

ウ 令和元年度に行った建築及び造園の実施設設計図書等を活用し、工事設計単価の改定に伴う設計図書の修正を行いました。また、内装材の木質化や建築基準法等関連法令の手続きに必要な書類の作成や展示実施設計との整合を図るための微修正などを行いました。

エ 市民からの陳情書について

(7) 令和4年8月22日付けで市民から古民家の移築に関する陳情書が提出されました。

(4) 令和4年9月5日に開催された令和4年第3回定例会の総務くらし建設委員会において、陳情内容が審査され、陳情事項(1)及び(2)について、市議会から市に対して善処方を求められました。

オ 史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、勝入塚周辺を中心に令和5年1月から2月にかけて伐採を行いました。

(2) 歴史民俗体験施設事業

ア 令和4年度歴史民俗体験施設整備事業に係る予算（設計委託料）に対して市議会から付帯決議として、意見が付されました。意見を受けて、当初、古戦場公園西側ゾーンに整備する予定であった納屋、収蔵庫及び体験施設の展示機能を1つに集約し、歴史民俗資料館として整備します。また、古民家はその附帯施設と位置付けしました。

イ 長久手市岩作石田地内に現存する市内最古級の古民家を古戦場公園西側ゾーンに移築し、歴史民俗体験施設の附帯施設として整備するための部材の調査、解体工事の設計及び移築設計を行いました。

(3) 市民ワークショップ

ア 令和4年10月22日（土）に、長久手市岩作石田地内古民家で「古戦場公園再整備事業市民ワークショップ」を開催し、古戦場公園再整備事業の進捗状況及び古民家活用について説明を行いました。また、歴史民俗体験施設で実施する体験活動のぞうり作りの実演及び体験を合わせて行いました。

参加者 20人

イ 令和4年12月20日（火）に、大学生向けワークショップを開催し、実際に長久手市岩作石田地内古民家を見学いただいて、色々な古民家の活用提案やご意見を頂きました。

参加者 24人

ウ 令和5年1月21日（土）に、外国人向けワークショップを開催し、実際に長久手市岩作石田地内古民家を見学いただいて、色々な古民家の活用提案やご意見を頂きました。

参加者 31人

エ 令和5年2月11日（土）に、長久手市岩作石田地内古民家で「古戦場公園再整備事業市民ワークショップ」を開催し、今年度の取組報告と来年度以降の予定について説明を行いました。また、今年度の様々な活用提案やご意見を踏まえて、参加者と古民家についての意見交換を行いました。

参加者31人

令和 4 年度長久手市郷土資料室特別展

1 概要

本特別展では、小牧・長久手の戦いの概要を説明するとともに、長久手市内にある家康ゆかりの史跡や文化財について紹介しました。

また、長久手古戦場再整備事業の一環として、愛知県立芸術大学が制作している長久手合戦図屏風の復元模写制作過程の紹介も行いました。

2 特別展名

小牧・長久手の戦いと徳川家康

3 開催期間

令和 5 年 2 月 21 日（火）から 3 月 19 日（日）まで（開館日 24 日）
午前 9 時から午後 5 時まで（入館午後 4 時 30 分まで）（月曜休館）

4 開催場所

長久手市郷土資料室

5 主な展示資料

(1) 第 1 部 真の天下分け目の戦い小牧・長久手の戦い

- ア 日本外史（岩崎城歴史記念館所蔵）
- イ 小牧山城出土遺物（鉄釉丸皿）（小牧市教育委員会所蔵）
- ウ 小牧山両將軍大合戦図（長久手市郷土資料室所蔵）
- エ 徳川十六神将図（長久手市郷土資料室所蔵）

(2) 第 2 部 徳川家康と長久手市—徳川家康ゆかりの文化財—

- ア 徳川家御旗鑑（長久手市郷土資料室所蔵）
- イ 葵紋付戸帳（教圓寺所蔵）
- ウ 長湫記附録 細野要斎先生稿本（長久手市郷土資料室所蔵）

(3) 第3部 長久手合戦屏風の復元模写

ア 模写進捗状況説明パネル（芸大作成）

イ 板絵（芸大借用）

ウ 模写制作道具（芸大借用）

(4) その他 古戦場公園再整備事業の周知

ア 古戦場公園再整備スケジュールパネル

イ 整備後の公園鳥瞰図パネル

6 来場者数

2, 968人

7 関連イベント

3月12日（日）に古戦場公園で観光イベントを開催しました。

参加者数 約700人

(1) 長久手合戦ごっこ

10人ずつのチームに分かれてのチャンバラ対決。

(2) 合戦巻物釣り

釣り竿で巻物を釣り、巻物に書かれている景品をプレゼント。

(3) 石拳大会（じゃんけんたいかい）

個人戦と一対団体のじゃんけん大会。勝者に景品プレゼント。

(4) 武士（もののふ）を描いてみよう

長久手合戦図屏風の復元模写主宰の愛知県立芸術大学藤田先生の指導による長久手合戦図屏風に描かれた武将の模写体験。

(5) フードコーナー

長久手市商工会キッチンカー、合戦にちなんだパン及びお菓子の販売。

(6) 古戦場演奏会

愛知県立長久手高等学校吹奏楽部及び箏の演奏。

9 ボランティアガイド

特別展開催期間中毎日、長久手市郷土市研究会の協力を得て、ボランティアガイドを実施しました。

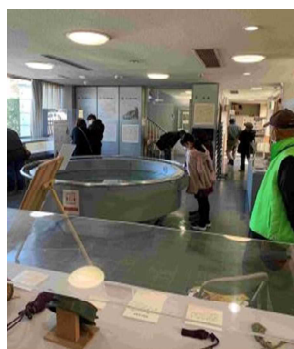
10 アンケート（抜粋）

- ・画像やパネルだけでなく、実物の資料が多く展示されているのが良かった。
- ・小牧・長久手の戦いゆかりの地を知ることができ、実際に現地を歩くことができた。
- ・郷土史研究会の方に丁寧に戦いの説明をいただけて、良かった。
- ・展示物の数が少ない。
- ・資料を並べているだけで、小牧・長久手の戦いの全体の流れを理解できなかった。

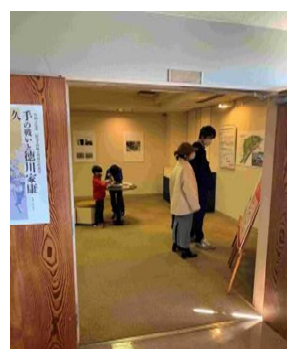
11 特別展開催状況写真



1 階展示室



1 階展示室



2 階展示室

12 関連イベント開催状況写真



長久手合戦ごっこ



巻物釣り



武士（もののふ）を描いてみよう



フードコーナー



古戦場演奏会（愛知県立長久手高校吹奏楽部及び箏の演奏）

